

第8回「かごしま活性化フォーラム」

～RESASの戦略的活用～

結果概要

- 日時：令和8年5月28日（木）
 1. 講演 ……14:00～16:00
 2. 意見交換 ……16:10～17:00
- 場所：鹿児島第3地方合同庁舎4階 共用会議室
- テーマ：『RESASの戦略的活用』

1. 講演

①RESASの新システムについて

▶中小企業庁 事業環境部 調査室 濱野 秀彦 氏

【概要】

- ・RESASの概要
- ・データ活用支援
- ・RESASの活用事例



②データを活用した地域のビジネス環境分析

▶中小企業庁 事業環境部 調査室 田中 幸仁 氏

【概要】

- ・分析の視点
- ・RESASの操作方法
- ・対策の視点



2. 意見交換

▶ファシリテーター：九州経済研究所 経済調査部長 福留 一郎 氏

講演を受けての感想と RESAS の活用可能性

(参加者1)

小売店として、ターゲット分析に活用できると感じた。なかなか最新のシステムを使いこなすことは難しいが、今回のように利用方法や活用のヒントまで教えていただくと、より理解が深まる。

(参加者2)

コロナ禍で減少した施設利用者の回復に向け、データを活用していきたい。また、これまでには県外の顧客が多かったが、県内の観光客を呼び込むためにも観光戦略として、データ分析を用いたい。

(参加者3)

直観的で分かりやすいシステムであり、新規事業展開時の人口動態分析など、地域需要の把握に有効と感じた。

(参加者4)

データの信頼性が高く、根拠資料として安心して活用できる。

(参加者5)

金融機関としては、資金提供だけではなく、RESAS のデータを、現場の実態と結び付けて、事業者支援に活用していきたい。

(参加者6)

現場の営業担当や顧客に RESAS を周知して経営戦略に活用できることを知ってもらうことが第一だと感じた。また、観光客を呼び込むためには、民間だけの力だけでは足りず、行政の参加も必要であり、自治体へ RESAS をもっと広めていくべきだと考える。

フォーラムの今後について

8回目となる活性化フォーラムだが、地域と国、金融・経済をつなげる場として、今後のフォーラムの在り方についてご意見を賜りたい。

(参加者1)

毎回出席する中で、新たな発見があり、参加を楽しみにしている。フォーラムのテーマについて、以前は、我々の困っていること等を発言する機会があったので、そのような場があるとありがたい。

(参加者2)

本フォーラムは、行政や金融機関、企業をつなげるプラットフォームになり得ると思っているので、そのような役割を期待している。

(参加者3)

フォーラムメンバー以外の参加を促進することで、さらなる活性化につながると考える。

(参加者5)

地域課題を共有する場として有意義であり、金融機関としても具体的な支援の可能性を検討したい。

(参加者6)

官民一体となる場として期待。我々の顧客にもこういった取組を紹介していきたい。

(参加者7)

フォーラムの在り方について、今回、年齢構成も属性も違う方々が、当事者意識をもって、どうしたら鹿児島が良くなるかということ話し合える場があることは非常に良いと感じた。

